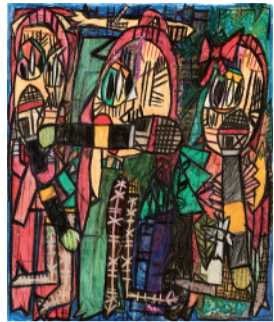


文化庁 平成27年度戦略的芸術文化創造推進事業

すぞいぞ、これは!

とき・9/19(土)～11/3(火・祝)
ところ・2階展示室
内容・いろんな人がいて、いろんなものをつくっている。そのことだけでもわくわくするのに、心が揺さぶられるようなアートに出会うと、少し元気になったりする。障害者アートを見て回った人たちが「すぞいぞ」と推薦したアーティストを紹介します。



田湯加那子 撮影：前澤良彰

主催・文化庁、心揺さぶるアート事業実行委員会、埼玉県立近代美術館
観覧料・一般500円(400円)、大高生400円(320円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
 ※ご希望のグループに本展の見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話 048-824-0110)まで。

旅と芸術 - 発見・驚異・夢想

とき・11/14(土)～1/31(日)
ところ・2階展示室
内容・日常生活から離れた場所での出会い、驚き、感動——旅は私たちに世界の多様性を教え、古くから創造力の源泉となってきました。異郷に対する好奇心やエグゾティスム、遠い過去へのノスタルジア、身近な風景の再発見、空想世界への憧れなど、旅を巡る様々なテーマを、絵画、写真、版画、挿絵本を通して読み解きながら、旅と芸術の物語へ誘います。



イボリット・アルヌー (スフィンクス) 19世紀後半 アルビュメン・プリント、個人蔵

観覧料・一般1200円(960円)、大高生960円(770円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

《関連イベント》

- **連続講演会：監修者が語る「旅と芸術 - 発見・驚異・夢想」**
とき・①12月6日(日)「発見と驚異 - 太古からロマン派の時代まで」
 ②12月12日(土)「夢想と冒険 - 19世紀からシュルレアリスムの時代まで」各日とも15:00～16:30(14:30開場)
ところ・2階講堂
内容・本展監修者が、太古から今日にいたる「旅」の本質と変遷、その魅惑と現代的意義について、多くの展示作品の画像を映写しながら語ります。/ **講師**・巖谷国土(本展監修者・明治学院大学名誉教授)
定員・100名(事前申込制。2回連続の参加が条件です。)/ **費用**・無料
申込方法・往復はがき(一人一枚)に返信の宛先を記入し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記の上、当館企画展講演会係までお送りください。応募多数の場合は抽選となります。
 10月31日(土)必着、11月中旬頃にご参加の可否を郵送します。
- **ミュージアム・カレッジ**
とき・①11月15日(日)「テキサスからロサンゼルスまで - アメリカーナロード・トリップ」講師：加藤有希子(埼玉大学准教授)
 ②11月25日(水)「エル・グレコとの旅 - クレタ島からトレドへ」講師：伊藤博明(埼玉大学教授)
 ③12月2日(水)「企画展「旅と芸術 - 発見・驚異・夢想」について」講師：平野到(当館学芸員)
 ④12月8日(火)「はるかなる過去への旅 - グランド・ツアーと美術」講師：松原良輔(埼玉大学教授)
 各日とも15:00～16:30(14:30開場)
ところ・2階講堂
内容・本展にちなんで、埼玉大学教養学部と埼玉県立近代美術館が共同で開催する市民大学講座です。
定員・当日先着100名 / **費用**・無料
問合せ・048-858-3042(埼玉大学「ミュージアム・カレッジ担当」)
- **担当学芸員によるギャラリー・トーク**
とき・11/21(土)、12/5(土) 15:00～15:30
ところ・2階展示室
内容・担当学芸員が展示の見どころをご紹介します。
費用・企画展観覧料が必要です。
 ※ご希望のグループに本展の見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話 048-824-0110)まで。

MOMASコレクション(収蔵品展)

第3期
とき・10/10(土)～1/17(日)
ところ・1階展示室
観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。11/1(日)「彩の国教育の日」及び11/14(土)「県民の日」は、MOMASコレクション観覧料が無料となります。

- ◇ **絵画の景色 - 近代から現代へ**
 風景表現の魅力と色彩表現の可能性を探りながら、近現代の絵画を中心に紹介します。
- ◇ **辰野登恵子 - まだ見ぬかたちを**
 象徴的な形を色彩豊かに描き、独自の絵画空間を追求した辰野登恵子の世界を、特集展示で紹介いたします。
- ◇ **現代の写真 - ころころうつす**
 新収蔵の市川美幸、杉山晶子、安田千絵の写真作品を、心象風景をキーワードで紹介いたします。

《関連イベント》

- **サンデー・トーク**
内容・学芸員が展示作品から1点を選んで解説します。
費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。



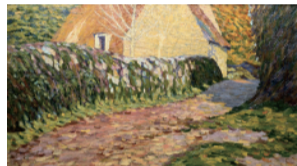
市川美幸 《空のすみか・在る・あいた」シリーズより 1997年

とき・10/25(日) 15:00～15:30
作品・辰野登恵子《MAY-21-91》1991年 / **担当学芸員**・大浦周

とき・11/22(日) 15:00～15:30
作品・斎藤豊作《フランス風景Ⅱ》1910年頃 / **担当学芸員**・嶋原悠

○ **ファミリー鑑賞会**
とき・11/26(木) 11:00から1時間程度
ところ・1階展示室
内容・小さなお子様連れのご家族のための時間を設け、美術館スタッフがMOMASコレクションをご案内します。
申込・不要 / **費用**・MOMASコレクション観覧料が必要です。

○ **美術館サポーターによる作品ガイド**
とき・MOMASコレクション開催期間中の毎日14:00から30分程度 ※ただし、10/10(土)～10/12(月・祝)を除く。
ところ・1階展示室
内容・美術館サポーター(ガイド・ボランティア)が展示作品について解説します。/ **費用**・MOMASコレクション観覧料が必要です。



斎藤豊作《フランス風景Ⅱ》1910年頃

一般展示室(地階)

※展示により観覧時間(特に最終日の終了時間)が異なります。

- ◆ **10/6(火)～10/11(日)**
 第30回埼玉県版画家協会展(版画)..... 一般展示室1
 第15回美術協会純展・埼玉支部展(水彩・油彩・ペン画ほか)..... 一般展示室2
 第15回回彩絵展(水彩・油彩)..... 一般展示室3
 第22回淡水会展(日本画・水彩・油彩ほか)..... 一般展示室4
- ◆ **10/13(火)～10/18(日)**
 第48回第一美術協会埼玉支部展(絵画・彫塑・工芸)..... 一般展示室1
 第10回悠々友展(水彩・油彩)..... 一般展示室2・3
 西尾路子展(現代美術・インスタレーション)..... 一般展示室4
- ◆ **10/20(火)～10/25(日)**
 第16回地平展(絵画・彫刻・インスタレーション).... 一般展示室1
 第36回太平洋埼玉展(水彩・油彩・版画)..... 一般展示室2・3
 黒木正美油彩画個展(油彩)..... 一般展示室4
- ◆ **10/27(火)～11/1(日)**
 第49回埼玉三軌展(日本画・水彩・油彩)..... 一般展示室1
 第31回アート現宇展(油彩・アクリル・コラージュ)..... 一般展示室2
 第3回私の自然展(写真)..... 一般展示室3
 小笠原明代展(日本画)..... 一般展示室4
- ◆ **11/3(火)～11/8(日)**
 第23回全日中展・日中書画芸術大展(日本画・水彩・書ほか)..... 一般展示室1～3
 全日写連浦和支部写真展(写真)..... 一般展示室4
- ◆ **11/11(水)～11/22(日) ※11/16(月)は休館日**
 2015CAFネビュラ展(絵画・彫刻・インスタレーション)..... 一般展示室1～4
- ◆ **11/25(水)～11/29(日)**
 第58回埼玉県高校美術展(絵画・彫刻・工芸)..... 一般展示室1～4

アートフル∞プログラム MOMASの扉

とき・毎週土曜日13:30～
対象・幼児から大人まで(プログラムにより対象年齢が異なります。)
費用・「工房」は材料費500円。その他は無料。
申込方法・館内で配布する申込用紙によりFAXでお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

11月分の申込みを10月1日(木)から受け付けます。
 11/ 7(土) MOMASコレクション みる+つくる(小・中学生)
 11/14(土) 県民の日「もますまつり」(※事前申込は不要)
 11/21(土) アート★ビンゴ【やまぶぎ】(※事前申込は不要)
 11/28(土) 企画展物語 みる+つくる(小・中学生)

12月分の申込みを11月1日(日)から受け付けます。
 12/ 5(土) み〜っけ!(4〜6歳+保護者)
 12/12(土) アート★ビンゴ【そら】(※事前申込は不要)
 12/19(土) 工房(小学生から大人まで)

原田直次郎のミュンヘン留学 — その足跡をたどって

明治時代、西洋絵画が日本へ本格的にもたらされ、黒田清輝がパリに留学して以来、藤田嗣治、佐伯祐三など、多くの画家が芸術の中心地・パリへ渡りました。その中でおそらく唯一、ドイツはミュンヘンに留学した画家が原田直次郎です。

原田直次郎(1863-1899)は、1884(明治17)年にミュンヘンに渡り、約2年半の滞在の間、美術アカデミーに通って西洋絵画を基礎から勉強しました。ミュンヘンで原田と出会った森鷗外の回想によると、原田はアカデミー向かいの喫茶店「カフェ・ミネルヴァ」の2階で暮らしていたそうです。帰国後は西洋絵画を普及するために、東京・本郷の自宅に画塾「鍾美術館」を開きますが、病気のため36歳の若さで亡くなります。

短い生涯の中で、最も充実した時期のひとつと言えるミュンヘン留学の日々を、原田はどのように過ごしていたのでしょうか。この度、ポーラ美術振興財団より助成を受けて、神奈川県立近代美術館主任学芸員の三本松倫代さんとドイツに渡航し、調査を行いました。アカデミーには原田の名前が記載された学生登録簿や、原田と同じ時期に在籍した学生の習作が今も残されています。原田はアカデミーの教育をしっかりと習得したのでしょうか。ミュンヘンで描かれた代表作《靴屋の親爺》は、誇り高いひとりの労働者の姿を、迫真の写実力と大胆な明暗表現によって見事にとらえています。

原田はアカデミーに通う一方、画家のガブリエル・フォン・マックス(1840-1915)にも個人的に師事していました。そもそも原田が留学先にミュンヘンを選んだ理由は、地質学者の兄・豊吉が先に渡航し、マックスと親しくしていたからでした。マックスはとても面白い画家で、人類学、自然科学、心霊術など幅広い分野に関心を寄せ、特にダーウィンの進化論に惹かれて、人間の頭蓋骨や動物の標本を大量に収集していました。また、猿の群れを自宅で飼い、猿をモチーフに寓意画を手がけたことでも知られています。今回の調査では、マックスの遺品をまとめて所蔵するマンハイムのライス・エンゲルホルン博物館を訪れ、マックス旧蔵の標本類や、猿を抱く自画像などを見せていただきました。原田はマックスのことをずっと尊敬していたようで、帰国後に日本からマックスへ送った手紙が、近年ドイツで発見されています。

来年2月より、当館では「原田直次郎展」を開催します。この展覧会では、原田の画業をたどるとともに、マックスをはじめミュンヘンで親交を深めた画家もご紹介する予定です。現在、神奈川県立近代美術館、岡山県立美術館、島根県立石見美術館と協力して、準備を進めています。原田の回顧展はおよそ100年ぶりとなりますので、ぜひご期待ください。(T.Y.)



原田が通ったミュンヘン美術アカデミー

ミュージアム・ショップおすすめ商品

やわらかな形にヒノキの香り。振ると優しい音がシャラシャラ。埼玉県産の西川材を使ったおもちゃを、ご自身の手でサンドペーパーで表面をゆっくり磨いてオイルでスベスベに仕上げます。赤ちゃんにも安心の素材なので、生まれてくるお子さん、お孫さんへのプレゼントに、秋の夜長を利用して作ってみてはいかがでしょうか。(S.T.)

《KARAKARA(coon) 手みがきキッド》
5,000円(税別)



編集後記

次号では、周到に準備を進めてきた【ソカロ】開放計画【】がついに実行に移されます。アツと驚く豪華2本立て!ご期待ください。(G.U.)
 秋ですね。美味しい焼き芋が食べたいですね。贅沢にモンブランでもいいなあ。今号の色合いは、何となくそんな感じにしてみました(N.O.)

埼玉県立近代美術館 所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
 TEL・048-824-0111 FAX・048-824-0119 URL・http://www.pref.spec.ed.jp/momas/
 開館時間・10:00～17:30(展示室への入場は17:00まで)
 休館日・月曜日(10/12、11/23は開館)
 入館料・無料 観覧料・上記をご覧ください

交通・JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。
 ※当館に来館者専用の駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。

発行・埼玉県立近代美術館 編集・教育・広報担当 梅津元・落合範崇 原稿執筆・(I.H.) 平野到/(I.O.) 大浦周/(T.Y.) 吉岡知子/(S.T.) 外山晶子 デザイン協力・埼玉大学 高須賀研究室

